

No. 236

発行

公益社団法人広島県防犯連合会
(広島県風俗環境浄化協会)〒730-0013
広島市中区八丁堀12-15SYビル4F
TEL (082) 221-0642
FAX (082) 221-0661
http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan
E-MAIL bouhan@do5.enjoy.ne.jp

HIROSHIMA

「防犯ひろしま」は広島県防犯連合会のホームページ (<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>) でも閲覧(印刷)ができます。

平和記念公園

写真提供：城根 多佳子

「特殊詐欺」 ～だましのテクニック攻略法～

「こんな手口があるとは知らなかった。」「手口は知っていたが犯人の言葉を信じてしまった。」「まさか自分がだまされるとは思ってもしなかった。」「相談する人がいなかった。」

これは、特殊詐欺の被害にあわれた方から、実際にお聴きした言葉です。

県下の特殊詐欺被害は3年連続で増加、昨年の被害額は約9億円に迫るなど、憂慮すべき状態にあります。

「特殊詐欺」という言葉は、ほとんどの方が知っており、その多くが「私はだまされないので大丈夫」という言葉を口にされます。

しかし、実際には多くの方が被害にあわれています。

では、なぜだまされないと思っている人がだまされてしまうのでしょうか。

それは犯人が「だましのプロ」だからです。「銀行が開いている15時までにお金を振り込んでほしい。」などと期限を設けて皆さんをパニック状態にさせたり、警察官を装って電話をかけ、いろいろな質問を矢継ぎ早に投げかけることで「電話の相手は本物の警察官か？」と疑う余地すら与えない状況に追い込んでいきます。

人は、パニック状態になると、正しい判断を失いがちです。犯人は、皆さんのそういった心理状態を利用し、会話のテンポを変えるなどして動揺させ、お金をだまし取る方向へ話を誘導していくのです。

そのほかにも、皆さんにとって大事な人が「警察に捕まるかもしれない」「会社をクビになるかもしれない」という予期せぬ恐怖を突然与え、落ち着きを失わせることで、皆さんの思考を停止させようとしています。

だまされていた人のなかには、本物の警察官と話をしてもなお犯人のうそを信じていた人や、本物の警察官にうそを言ってまで犯人にお金を振り込んでしまった人もいるなど、犯人の「だましのテクニック」の巧妙さが窺えます。

そこで、今日から皆さんの認識を「自分は大丈夫」から「誰でもだまされてしまう可能性がある」に変えていただきたいと思います。

防犯機能付き電話に変える、留守番設定にして知らない番号には出ないといった対策も有効ですが、電話を受けた際に、落ち着いて正しい判断をするため「一旦電話を切って誰かに相談すること」が極めて重要です。

また、皆さんのなかには、特殊詐欺の犯人からの電話を見破り、被害を免れた方もいます。その場合、自宅周辺に犯人の一味が潜んでいたり、ご近所にも同様の電話がかかってくる可能性があることから、警察では、早期に周辺の捜査や警戒活動を行っております。

特殊詐欺の犯人からの電話を受けた場合には、たとえ、それを看破したときでも、すぐに110番通報するなど、至急警察に連絡していただければと思います。

卑劣な特殊詐欺の被害にあわないよう、また、特殊詐欺の撲滅に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

【広島県警察本部 減らそう犯罪情報官】